

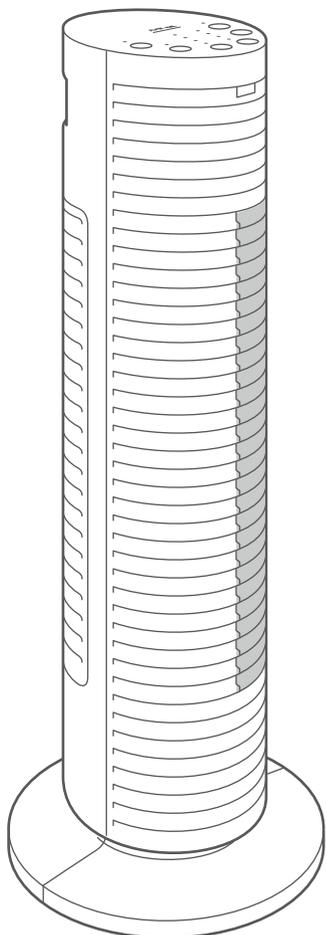
# 取扱説明書

TOWER TYPE HOT&COOL

## タワー型 ホット&クール

品番

# AMC-580R



- この度はお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- 取扱説明書及び、保証書は大切に保管してください。
- ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

安全上のご注意	1-3
各部のなまえ	4-5
組み立てかた	6
ご使用のまえに	7
ご使用方法	8-10
お手入れ	11-12
故障かな?と思ったら・仕様	13
アフターサービス	14
保証書	裏表紙

## 保証書付

この取扱説明書（裏表紙）には保証書がついています。必ず捺印をお受けください。

この製品は日本国内でのみご使用になれます。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country.

# 安全上のご注意

必ずお守りください!

ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすることにより生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



## 警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



## 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定されるか物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。



## 警告

- 本体の隙間にピンや針金等の異物を入れないでください。  
感電・ショートする恐れがあります。
- 本製品を絶対に分解しないでください。  
発火したり、異常動作で、ケガをする恐れがあります。
- スプレー缶や燃料缶などの火気厳禁のものを本体の近くに置かないでください。  
爆発・火災の原因になります。
- 交流100V以外では使用しないでください。  
他の機器と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して、発火する恐れがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったりたばねたりしないでください。  
また、重いものをコードの上に乗せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。  
感電・ショート・発火の原因になります。
- 小さなお子様やご自身で温度調節操作できない方みの使用はしないでください。  
ヤケド・低温ヤケドの原因になります。
- 梱包用袋は小さなお子様の手の届かないところに保管してください。  
誤ってかぶると、窒息したり事故の原因になります。
- 本体に衣類やふとんをかけたり、衣類などの乾燥には使用しないでください。  
火災の原因になります。
- お手入れするときや、長時間使用しない場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。  
また、濡れた手で抜き差ししないでください。  
感電・ショート・ケガの原因になります。
- 万一ご使用中に気分が悪くなったら、すぐに運転を停止してください。  
特に小さなお子様や、ご高齢の方はご注意ください。

## 注 意

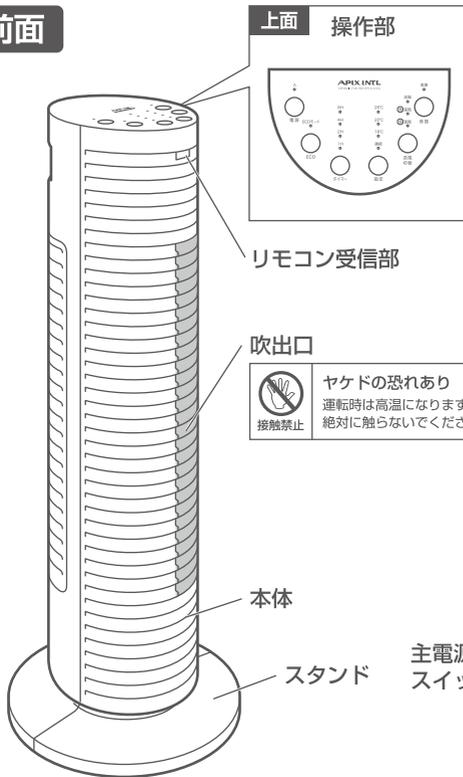
- 不安定な場所に置いて使用しないでください。  
転倒によりヤケド・破損する恐れがあります。
- 本体を横にねかせて使用しないでください。  
故障の原因になります。
- 壁・家具・カーテン・衣類の近くでは温風運転をしないでください。  
熱により変色・変形したり、火災の原因になります。
- 衣類や布等を本体にかぶせないでください。  
故障・事故の原因になります。
- 障害物(カーテン等)が周囲を遮る場所では使用しないでください。  
故障・事故・火災の原因になります。
- 次の場所では使用しないでください。  
発火して火災・爆発の原因になります。
  - ・ガスレンジ等の炎のちかく
  - ・引火性ガスのある場所
  - ・雨や水がかかる場所
- ペットの暖房器具として使用しないでください。  
本体を倒したり、電源コードを傷めたりすると、火災・故障の原因になります。
- 本製品の使用目的以外の用途で使用しないでください。  
火災・ヤケドの原因になります。
- 小さなお子様や、取扱説明書が理解できない方だけの単独運転はしないでください。  
必ず保護者の方が付き添ってご使用ください。
- たたいたり落としたりなどの衝撃を本体に与えないでください。  
故障の原因になります。
- 送風口にテープ・シールなどを貼らないでください。  
故障・事故・異音の原因になります。
- 送風口やモーター可動部に指などを入れないでください。  
ケガをする恐れがあります。
- 本体に水をかけないでください。誤って水がかかった場合、すぐに電源を切り十分に冷めたことを確認してから乾いた布等で拭いてください。  
感電・ヤケドの原因になります。

## 注 意

- 温風・送風の風を長時間、直接身体に当てないでください。  
健康を害する恐れがあります。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。
- 使用中、使用直後は吹出口に直接触れないでください。  
ヤケドの原因になります。
- 動かなくなったり、異常が生じた場合は直ちに使用を中止してください。  
感電・漏電・ショートする恐れがあります。電源プラグを抜いて、弊社アフターサービスまでご連絡ください。
- お手入れの際は、ベンジンやシンナー、アルコールなどを使用しないでください。  
変色・変形・感電・故障などの恐れがあります。
- フィルターのお手入れをおこなわずに使用しないでください。  
ホコリなどが溜まり、故障の原因になります。
- 本製品は室内用及び家庭用です。屋外や業務目的で使用しないでください。  
故障の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜いてください。電源プラグのホコリなどは定期的に取り除いてください。  
感電やショートして発火する原因になります。

# 各部のなまえ

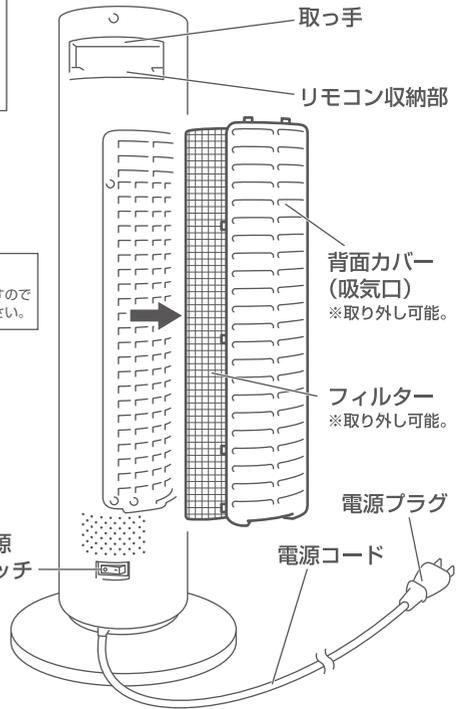
## 前面



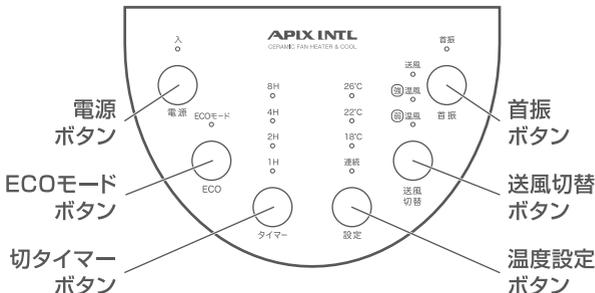
ヤケドの恐れあり  
運転時は高温になりますので  
絶対に触らないでください。

接触禁止

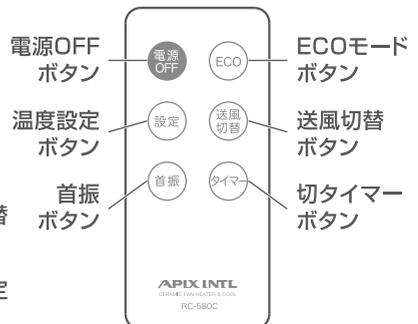
## 背面



## 操作部



## リモコン



※実物とイラストは異なる場合があります。

# 各部のなまえ (つづき)

## リモコンの電池交換について

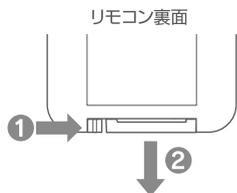
■リモコンに電池を入れる場合や、交換時は次のようにおこなってください。

付属の乾電池はモニター用ですので寿命が短い場合があります。

早めに新しい電池と交換することをお勧めします。



### 1 カバーを取り出す



ツメで①を矢印の方向に押しながら②の方向へ引いてください。

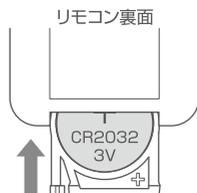
### 2 電池を正しく入れる



リチウムボタン電池  
CR2032/3V

＋面を上にしてボタン電池を入れる。

### 3 カバーを戻す



カチッというまで矢印の方向に押し。

## 他機器との併用について

他機器のリモコンと併用する際は、本体に影響のない場所でご使用ください。

テレビやオーディオのリモコン等（携帯電話）を使用した際、まれに本体が反応して動作する事があります。これは本製品と偶然同じ周波数である事で起きる現象です。そのような場合は、本体に影響しない場所に移動させてください。

### リモコン受信部

本体前面のリモコン受信部にリモコンを向けて操作します。



### リモコン収納部

本体背面の取っ手部分にリモコンを収納できるようになっています。



## ⚠ リモコンに関するご注意

- 本体との距離が6m以内の場所から、本体リモコン受信部に向けてボタンを押してください。本体とリモコンの間に障害物など遮るものがあると、リモコンが動作しないことがあります。
- 電池が消耗してくると、正しく動作しなかったり、反応が鈍くなります。その時は新しい電池と交換してください。
- リモコンを落としたり、強い衝撃を与えたり、水などでぬらさないでください。故障・ショートの原因になります。

## ⚠ 電池に関するご注意

- 電池は、使い方を誤ると電池の液漏れなどにより製品が腐蝕したり、電池が破損する恐れがあります。
- 電池は必ず＋を確認して正しく入れてください。
- 電池は、充電、分解、改造、加熱しないでください。また指定の電池以外は入れないでください。
- 電池を交換する際は、新しい電池と交換してください。古くなった電池は使用しないでください。
- 使い終わった電池は、お近くの電池回収箱設置所に持っていか、各地域の自治体の指示に従って処理をしてください。
- シーズン終了時には必ず電池を抜いて保管してください。

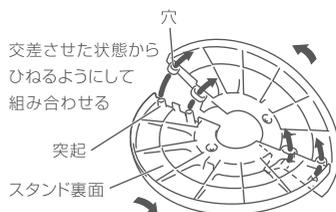
# 組み立てかた

## スタンドの取り付け

スタンド(台座)部分が組み立て式になっており、本体とは別パーツになっていますので下記手順に従って組み立てをおこなってください。

### 1. スタンドを組み立てる

- スタンド裏面の突起と穴の位置を合わせ、組み合わせます。
- 結合部分を手でしっかり押さえ、段差が残らないようにしてください。  
※ スタンドを合わせる際に、指などを挟まないように注意してください。

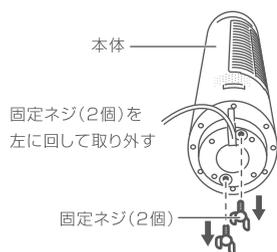


### 2. 本体底面の固定ネジを外す

- 右図のように本体を安定した場所に寝かせて置き  
本体底面の固定ネジ2個を左(反時計回り)に回して取り外します。  
(出荷時は本体底面に固定ネジが取り付けられています。)

#### ⚠ 注意

本体が転がってしまう場所に置かないでください。



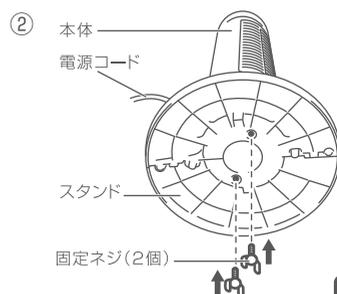
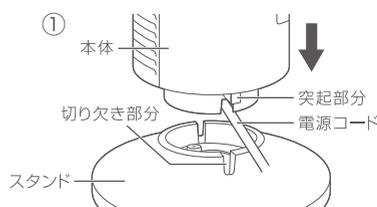
### 3. 本体にスタンドを取り付ける

下記の手順で本体にスタンドを取り付けます。

- ① スタンドを本体に取り付ける
  - 電源コードと本体の突起部分をスタンドの切り欠き部分に合わせて取り付けてください。
- ② 固定ネジをネジ穴に差し込み、右(時計回り)に回して締め付ける
- ③ 本体を起す

#### ⚠ 注意

ネジの締め付けがゆるいと、運転中に本体がぐらついて転倒する恐れがありますので、スタンドが本体にしっかり固定されたことを確認してください。



# ご使用のまえに

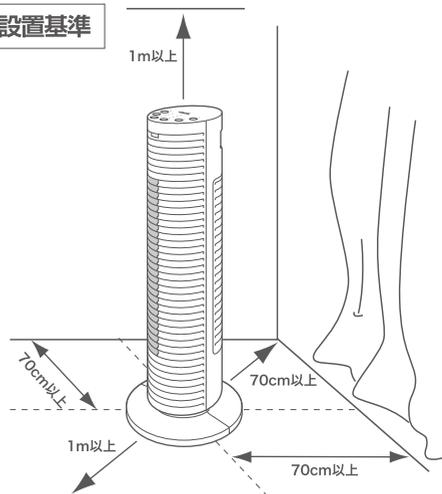
## 本体の設置場所について(温風使用时)

- 温風を使用する際は、本体前方/上方1m側方/後方70cm以内に可燃性のもの(カーテン・家具・書類・衣類)が無いことを確認してください。
- 本体を水平ではない場所や不安定な場所に置かないでください。

※送風を使用する際は、本体背面から空気を吸気するため後方10cm以上離して設置してください。

※家具・カーテン・電子機器の近くには設置しないでください。

## 設置基準



## 警告

- 乳幼児など、危険予測ができない方の単独使用は大変危険です。やむを得ず離れる時は運転を停止し、電源を切ってから電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 就寝中は絶対に温風で使用しないでください。火災の原因になります。

## 注意

- ・次の場所では絶対に使用しないでください。  
ガスレンジ等の炎のちかく / 引火性ガスのある場所 / 雨や水がかかる場所 / 浴室など高温多湿の場所  
障害物(カーテン等)が周囲を遮る場所 / 燃えやすいものが近くにある場所 / 直射日光の当たる場所  
風に吸い込まれやすいもの(紙・ひも・カーテン)がすぐ近くにある場所
- ・組み立てる前や組み立て中に電源プラグをコンセントに差し込まないでください。  
ファンが回り出し、故障やケガをする恐れがあります。

## 初めてご使用になる際は

### 温風で使用する際に吹出口部分からニオイがする場合があります。

これは初めてご使用になる際に、ヒーター部に電気が通電するために起こる現象です。ご使用にともない現象はなくなりますので、安心してご使用ください。

※この現象は、異常ではありません。

※ニオイがした場合は、十分に換気をおこなってください。

## 転倒OFFスイッチ

### 本機には、傾斜感知式の転倒OFFスイッチを採用しています。

本体が倒れたり傾いたりした場合に、一定の範囲を超えると、本体内部の「転倒OFFスイッチ」が働き自動で電源が切れます。

※必ずしも全ての事故を防止できるものではありませんので過信しないでください。

※元の位置に戻しても再度電源は自動で入らないので、再度使用したい場合は電源を入れ直してください。

※温風運転中に転倒して電源が切れた場合は、すぐに元の位置に戻し、30秒ほど送風運転をおこなって本体を冷ましてください。

# ご使用方法

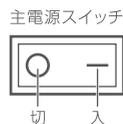
電源プラグを家庭用(100V)コンセントに差し込みます。

※操作は本体操作パネルとリモコンのどちらでもおこなえます。(安全のため、リモコンで電源を入れることはできません)

## 運転の開始/停止

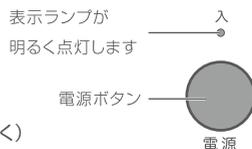
### 1. 主電源スイッチを入れる

- 本体背面(電源コードの付け根付近)の主電源スイッチを入れると「ビッピ」と音が鳴り電源ランプが暗く点灯します。



### 2. 電源を入れる

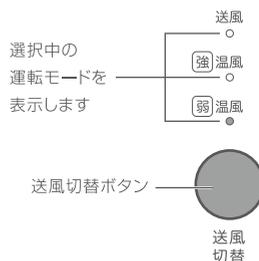
- 電源ボタンを押すと「ビッ」と音が鳴り、電源ボタンの表示ランプが明るく点灯し「(弱)温風」+「連続」で運転を開始します。
- 主電源スイッチを切ったり、電源プラグを抜かない限り、電源を切った後再度電源を入れると前回使用時の設定で運転を開始します。(切タイマーを除く)



※安全のため、リモコンで電源を入れることはできません。

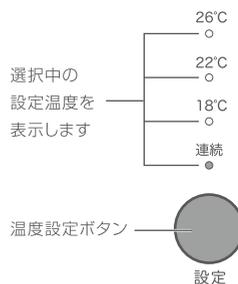
### 3. 運転を切り替える

- 送風切替ボタンを押すたびに、「(弱)温風」→「(強)温風」→「送風」の順に運転が切り替わり、各表示ランプが点灯します。



### 4. 温度設定をおこなう

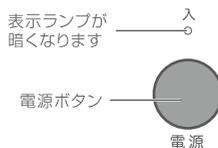
- 温度設定ボタンを押すたびに、「連続」→「18℃」→「22℃」→「26℃」の順に切り替わります。本体周辺の温度が設定温度になると、送風切替ボタンの表示ランプが消灯し、約30秒の送風運転をした後、温風運転を停止します。その後、本体周辺の温度が設定温度より下がると再び運転を開始します。(首振りを設定している場合は、温風運転に合わせて首振りも入/切します)
- 運転中に送風切替ボタンを押すと温風の強弱を選択できますが送風運転になると温度設定は解除されます。
- 連続運転中に室温が35℃を超えた場合、自動で運転を停止します。室温が35℃以下になると、自動で運転を再開します。
- 8時間連続で運転すると安全のため自動で本体の電源が切れます。



# ご使用方法 (つづき)

## 5. 運転を停止する

- 運転中に電源ボタンを押すと「ピーッ」と音が鳴ります。本体内部の熱を下げるため、約30秒送風運転をした後、自動で停止し、本体の電源が切れ、電源の表示ランプが暗くなります。  
(「送風」で運転中の場合も、電源ボタンを押した後、約30秒の送風運転をします。)



### ▲ 注意

送風運転が停止する前に主電源スイッチを切ったり、電源プラグをコンセントから抜かないでください。

- ※温風運転によって本体内部にこもった熱を出すための送風運転です。無理に停止させると、故障の原因になります。
- ※万が一、運転途中で電源プラグがコンセントから抜けてしまった場合は、再度電源プラグを差し込み、送風運転を約30秒間おこなってください。(P8参照)

### ▲ 注意

長時間使用しない場合は、主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
※特に小さなお子様がいるご家庭では、お子様に単独運転をさせないように注意してご使用ください。

### 8時間自動オフタイマー(切り忘れ防止機能)について

連続して8時間運転すると安全のため自動で運転を停止します。  
再度運転を開始する場合は、電源を入れ直してください。

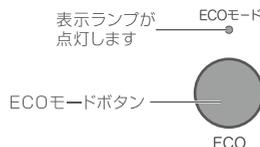
## ECOモードの使用

温風運転時に、室温に応じて自動で風量の強弱を切り替えます。  
室温が18℃未満のときは、「**強**温風」で運転します。  
室温が18℃以上25℃未満のときは、「**弱**温風」で運転します。  
室温が25℃以上のときは、自動で運転を停止します。  
(首振りを設定している場合は、ECOモードに合わせて首振りも入/切します)

### 1. ECOモードボタンを押す

- ECOモードボタンの表示ランプが点灯します。

※「送風」で運転している際は「ECOモード」を選択できません。



### 2. ECOモードを止めるときはもう一度ECOモードボタンを押す

- ECOモードボタンの表示ランプが消えます。

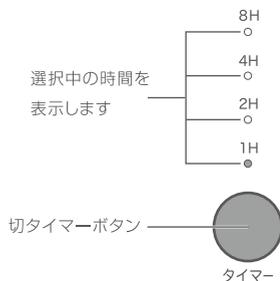
# ご使用方法 (つづき)

## 切タイマーの使用

一定時間経過後に自動で運転を停止します。

### 切タイマーを設定する

- 切タイマーボタンを押すたびに「1H」→「2H」→「4H」→「8H」→解除 の順に切り替わります。
- 時間が経過すると表示ランプが移動し残り時間の目安をお知らせします。
- 切タイマーを解除する際は、表示ランプが消えるまで切タイマーボタンを数回押してください。

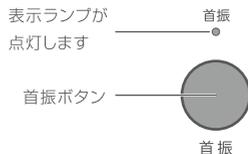


## 首振り

本体が左右に首を振り、広い範囲に風を送ることができます。

### 1. 首振ボタンを押す

- 首振ボタンの表示ランプが点灯し、本体が左右に約80度首振りします。



### 2. 首振りを止めるときはもう一度首振ボタンを押す

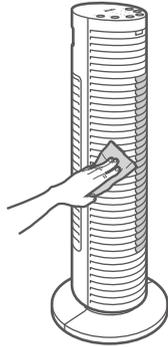
- 首振ボタンの表示ランプが消えます。

# お手入れ

末永くお使い頂くためにシーズン終了時には必ずお手入れをおこなってください。  
お手入れ1時間前に運転を停止して主電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて、安全のため熱が十分に冷めてからお手入れをおこなってください。

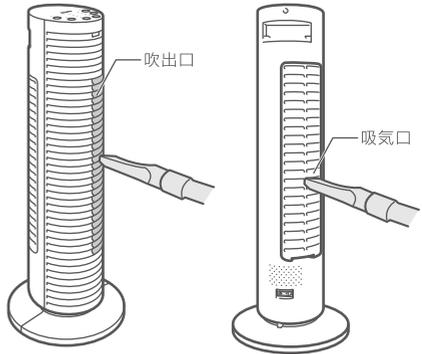
## 1. 本体のお手入れ

汚れがついたときは、柔らかい布でから拭きしてください。  
中性洗剤をぬるま湯で薄めたものを布につけよく絞ってから拭くと  
汚れが落ちやすくなります。  
ベンジンやシンナーは本体を変質・変色させるので使わないでください。

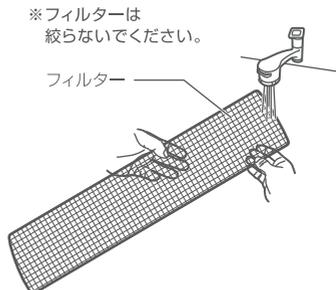
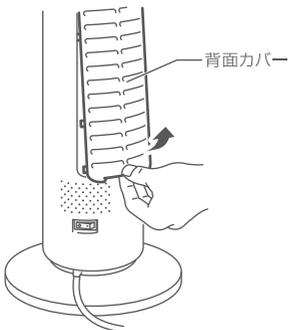


## 2. 吸気口・吹出口のお手入れ

掃除機でホコリなどを吸い取ってください。  
汚れは柔らかい布などで拭き取ってください。  
(月に1、2回を目安におこなってください。)



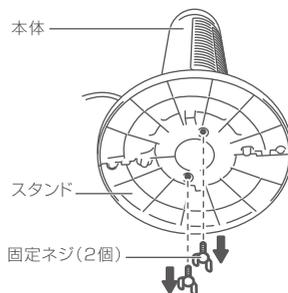
背面カバーを取り外すと、背面カバーに取り付けられているフィルターを取り外すことができます。  
背面カバー、フィルターは水洗いできます。  
水洗い後は水気をよく切り、陰干して完全に乾かしてから取り付けてください。



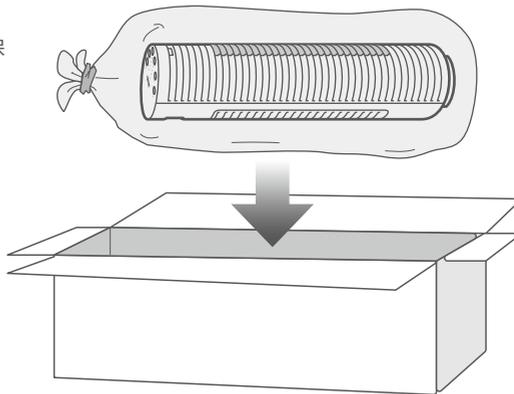
# お手入れ (つづき)

## 3. 保管について

保管の際は、スタンド(台座)を本体に固定しているネジ(2本)を左(反時計回り)に回して取り外し、スタンドを本体から取り外してください。取り外したネジはなくさないために本体に取り付けておいてください。



お買い上げ時の箱等の中に入れ、重い荷物などを上に置かないよう、直射日光をさけた場所で大切に保管してください。



# 故障かな?と思ったら...

使用方法を誤ると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。  
お買い上げの販売店、または弊社にご相談になる前に、下記の表でチェックしてください。

症 状	原 因	処 置・ 確 認
電源が入らない 温風が出ない 温風が止まった	電源プラグが正しく差し込まれていない。	電源プラグを正しく差し込んでください。
	主電源スイッチが入っていない。	本体背面(電源コードの付け根付近)の主電源スイッチを入れてください。
	ブレーカーが落ちていませんか?	ブレーカーを確認し、100V15A以上のコンセントを単独で使用してください。
	転倒OFFスイッチが作動している。	本体が傾いていないか、設置場所が水平か確認し、再度電源を入れ直してください。
	本体背面の吸気口がふさがっている	吸気口をふさいでいるものを取り除いてください。
	サーモスタットが作動している。	本体が十分冷めてから、再度電源を入れ直してください。
	8時間自動OFF(切り忘れ防止)が作動している。	電源を入れ直してください。
本体から「ブーン」という音がする	本体内部の送風ファンの音です。	異常ではありません。
ニオイがする	使い初めなどヒーター部に付着したコーティング剤などによるものです。	異常ではありません。徐々にニオイはなくなります。何度かご使用の後にこの現象が起こる場合は、弊社へご連絡ください。
温風が温かくない	吹出口・吸気口が汚れている。	お手入れをしてください。(P.11、12参照)

## 仕 様

本 体 サ イ ズ	約(幅)260mm×(奥行)260mm×(高さ)690mm
本 体 質 量	約3.3kg
定格電圧/定格周波数	AC100V 50/60Hz
首 振 り 角 度	左右 約80度
消 費 電 力	1200W/1100W
電 源 コ ー ド	約1.7m
安 全 装 置	転倒OFFスイッチ、8時間自動OFF機能(切り忘れ防止)、温度ヒューズ、サーモスタット
材 質	本体: ABS、PP フィルター:PVC

※仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

# アフターサービス

アフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店、または弊社までお問い合わせください。

## 1.修理を依頼される時

- 保証期間中は、商品に保証書を添えてお買上げ販売店にご持参、または弊社にご連絡ください。保証書の記載内容により無料修理致します。
- 保証期間が過ぎている際は、弊社にご連絡、ご相談ください。
- 保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、または語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

## 2.補修性能部品の保有期間

- この製品の補修性能部品の保有期間は製造打切後6年間です。補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 3.保証書について

- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買上げ日から1年間です。

## ●長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示

本体に表示している【設計上の標準使用期間】とは、経年劣化により危害の発生が高まることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた内容の表示です。

### ○設計上の標準使用期間とは？

右記の標準的な使用条件の下で、適切な取扱い、適切な維持管理により、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準期間を記しています。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保証する期間ではありません。無償保証期間は、お買上げ日から1年間です。

### ○ご注意

(社)日本電機工業会が規格化した基準条件で算出した目安期間ですので、使用頻度、使用環境、業務用などで使用すると標準使用期間よりも短い期間で経年劣化する可能性があります。

(社)日本電機工業会自主基準 HD-116-3による【扇風機】

環境条件	電圧	単相100V
	周波数	50/60Hz
	温度/湿度	30℃/65%±20%
負荷条件	設置場所	取扱説明書による標準設置
		定格負荷(風速)
想定時間など	運転時間	8時間/日
	運転回数	5回/日
	運転日数	110日/年
	スイッチ操作回数	550回/年
	首振運転の割合	100%



設計上の標準使用期間を超えて使用されますと経年劣化による発火・ケガ等の事故に至る恐れがあります。点検のご用命は弊社アフターサービスまでご連絡ください。

## 点検・修理・ご相談・お問い合わせ先

ご連絡していただきたい内容

- 品名 ●品番 ●お買上げ日 ●販売店 ●故障の状況を具体的に

2次元コード



修理に関するお問い合わせ  
アフターサービス等



0120-350352

営業時間：(平日)月曜日～金曜日 ※祝祭日を除く ※混雑時には繋がりにくい場合があります。つながらない場合は下記番号におかけください。

午前10:00～11:30 午後1:00～5:00

予備回線：TEL.0587-38-5320

ご使用の回線(IP電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

部品購入ご希望の方はこちらにアクセス ▶▶▶ <http://www.apix-direct.jp/>  
アピックスインターナショナルダイレクトショップ

## 廃棄について

廃棄処分をされる場合は、お住まいの各自治体の定めた指示に従い、処分してください。地球環境保護のため、不法投棄は絶対にしないでください。